



福井市の「昭和100年」関連事業について

令和7年 10月 2日
「昭和100年」関連施策関係府省連絡会議資料

福 井 市

◆人口 252,463人
(県全体の約1/3)

◆世帯 109,193世帯

◆面積 536.41km²
(県全体の約13%)

人口 252,463人
(県全体の約1/3)

世帯 109,193世帯

面積 536.41km²
(県全体の約13%)

考 東京23区627.51km²

The map shows the four main islands of Japan. Prefectures are color-coded: Hokkaido (light blue), Tohoku (purple), Kanto (light blue), Chubu (green), Kansai (yellow), and Kyushu (orange). Fukui Prefecture is circled in red in the Chubu region. A red arrow points from the circled area to a larger, more detailed map of the Chubu region, which includes labels for prefectures like Aomori, Iwate, Miyagi, Akita, Yamagata, Fukushima, Ibaraki, Tochigi, Gunma, Saitama, Chiba, Tokyo, Kanagawa, Yamanashi, Nagano, Gifu, Shizuoka, Aichi, Mie, Shiga, Kyoto, Osaka, Hyogo, Nara, Wakayama, Tottori, Shimane, Okayama, Hiroshima, Yamaguchi, Tokushima, Kagawa, Ehime, Kochi, Fukuoka, Saga, Nagasaki, Kumamoto, and Oita.



安心度、利便度、快適度、富裕度の4つの視点と
20の指標で評価

福井市の100年



明治22年	福井市制施行（人口約4万人）
昭和 7年	福井人絹取引所 開設（全国初）
昭和20年	福井空襲（市街地の95%焼失）
昭和21年	戦災復興区画整理事業（～昭和41年）
昭和22年	下水道事業認可（戦後、全国初）
昭和23年	福井地震 （県内で死者3,769名、負傷者21,750名、全壊家屋35,382戸） 豪雨水害（九頭竜川決壊）
昭和27年	福井復興博覧会、 福井駅ビル完成
昭和43年	福井国体
昭和48年	新幹線鉄道建設整備計画 （北陸新幹線の建設が決定）
平成 元年	市制100周年
平成31年	中核市移行
令和 6年	北陸新幹線福井延伸開業



福井震災後の駅前電車通り



下水道工事



復興博覧会場



福井市コミュニケーションマーク

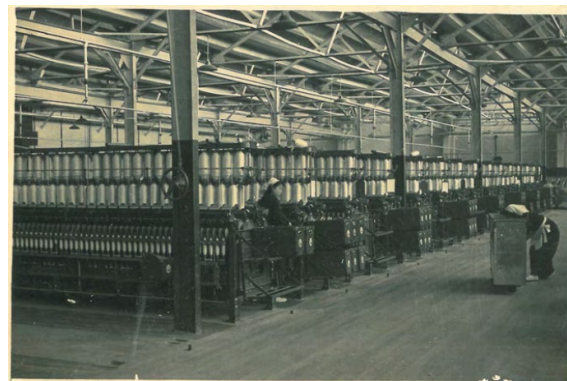
福井市の100年



明治22年 福井市制施行
(人口約4万人)

じんけん

昭和 7年 福井人絹取引所 開設
(全国初)



↑ 福井紡績株式会社(昭和29年)

絹織物に代って人絹(人造絹糸)織物が登場し、
筆頭産地として急成長を遂げる。

人絹の公正な取引を目的に、人絹取引所が開設される。

第二次大戦後は、生産の中心が人絹から合繊織物に。

平成12年シドニー五輪開会式で

日本選手団が着用した虹色のマントに福井の
企業の染色技術が用いられた。



合繊工場による作業風景

福井市の100年



昭和20年 福井空襲

昭和21年 戦災復興区画整理事業（～昭和41年）

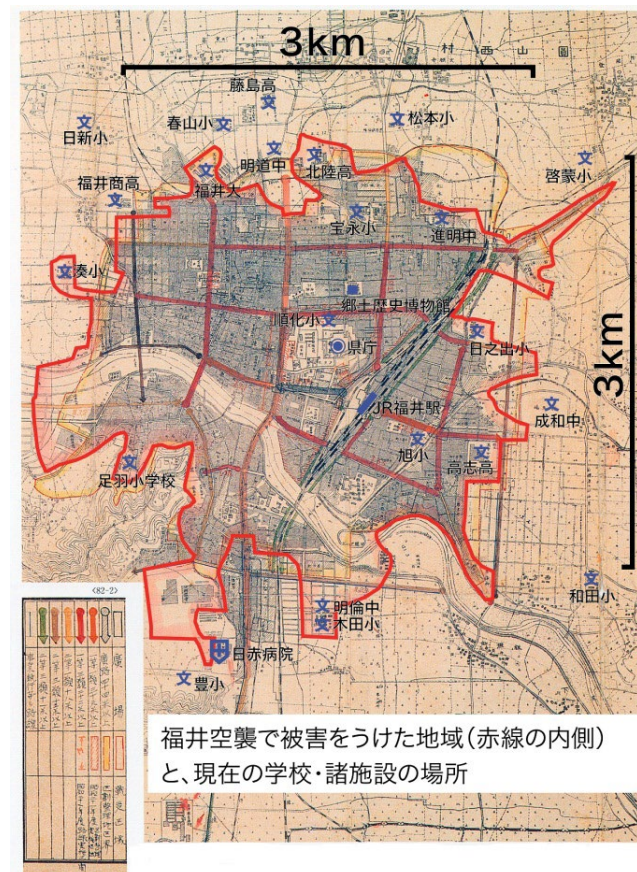
昭和22年 下水道事業認可（戦後、全国初）



下水道工事



■1945(昭和20)年7月 福井空襲
約180万坪(市街地の95%)が被災



福井市の100年



昭和23年	福井地震 市内12,425戸(全戸数の80%)が全壊 豪雨水害
昭和27年	福井復興博覧会、 福井駅ビル完成
昭和38年	38豪雪
昭和43年	福井国体
昭和48年	新幹線鉄道建設整備計画 決定 (北陸新幹線の建設が決定)
昭和50年	北陸自動車道福井丸岡間開通
平成 元年	市制100周年
平成31年	中核市移行
令和 6年	北陸新幹線福井延伸開業

■1948(昭和23)年6月 福井地震



■1948(昭和23)年7月 豪雨水害



まちの変遷



中央大通り(昭和30年代)



福井駅西口と中央大通り(昭和46年)



現在(令和7年)



福井駅ビル(昭和29年)



福井駅ビル(昭和51年)



現在の福井駅舎と西口広場

「昭和100年」関連施策① 「昭和100年」にちなんだ特設図書コーナー



市内の図書館 3館において、昭和100年にちなみ、100歳、100種類など100に関する図書や、昭和に関する本の特設コーナーを設けて紹介した。



福井市立桜木図書館 : 令和7年4月 1日～ 5月31日
福井市立みどり図書館 : 令和7年4月23日～ 6月 2日
福井市立図書館 : 令和7年8月19日～10月31日



「昭和100年」関連施策②

昭和百年祭 in ハピテラス



「昭和100年」の節目を迎える「昭和の日」を前に、昭和を振り返りながら、その輝きを次世代に伝えるイベントを実施。幅広い世代が昭和の文化や暮らしに触れる機会を創出。世代間交流の場となった。



開催期間： 令和7年4月26日(土)・27日(日)

開催場所： ハピリン1階 ハピテラス

主 催 ： 福井市、まちづくり福井株式会社

協 力 ： 福井市立郷土歴史博物館

来場者数： 約4,500人

内 容：

- ・懐かしのグルメ・屋台
- ・こども縁日
- ・昭和百年展

(写真で振り返る懐かしの暮らし)

- ・昭和の歌ステージショー



「昭和100年」関連施策②

昭和百年祭 in ハピテラス



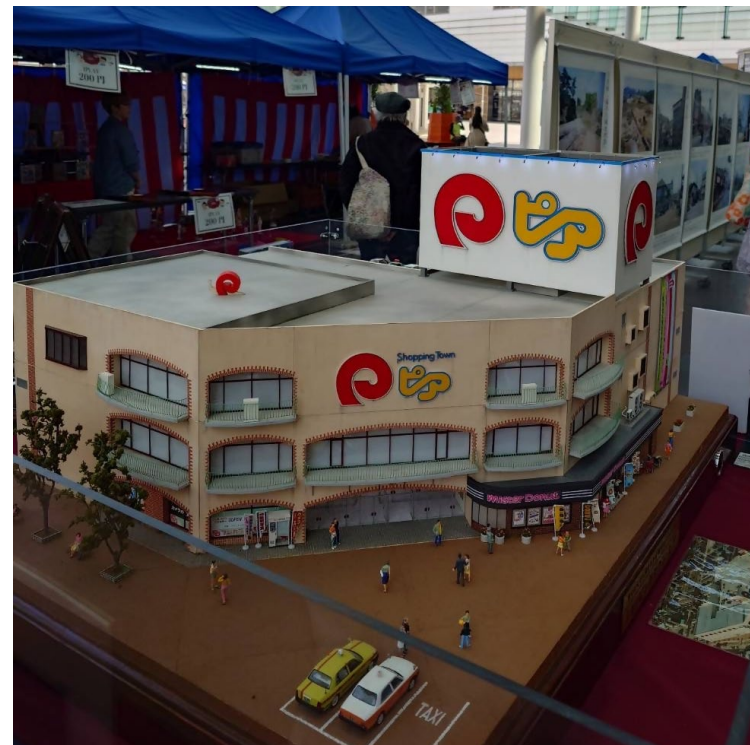
「昭和百年祭 in ハピテラス」展示内容



写真展示パネル
(S10年新築 旧市役所庁舎)



昭和の暮らし体験コーナー



旧大型商業施設の模型展示
(S52年開業～H15年閉店)

「昭和100年」関連施策③

特別展「昭和100年 ふくいのあゆみ」(仮)



昭和の福井に暮らした人々が観た日本の政治や社会の動き、郷土福井ゆかりの人物の活躍など、昭和期の成長と挫折、そして復興の営みを紹介する。

開催時期：令和8年夏を予定

開催場所：福井市立郷土歴史博物館



←福井復興博覧会ポスター原画「絹の精」
(昭和26年)(東郷青児/画、福井市所蔵)

↑だるまや百貨店前(昭和8年)
※モノクロ写真にAIによる着色加工



昭和・平成におきた大規模災害では、多くのボランティアによる支援を受けた。福井地震、福井豪雨の発生時期に合わせ、過去の災害を未来への教訓とするため、災害とボランティアについて考えるパネル展を実施する。



福井豪雨とボランティアの活動を伝える展示

開催期間：令和8年6月23日(火)～7月19日(日)

開催場所：福井市総合ボランティアセンター

主 催：福井市災害ボランティアセンター連絡会

内 容：

- ・昭和100年間の災害・社会情勢と災害ボランティアの年表資料
- ・福井地震、福井豪雨、
ロシアタンカー油流出事故など
福井にまつわる災害と
災害ボランティアのパネル展示
- ・災害の映像など(DVD放映)
- ・防災・ボランティア関連書籍配架





■広報番組 福井サクッとINFO

「戦後80年～語り継ぐ記憶、未来へつなぐ平和～」

戦後80年の節目を迎えるにあたり、戦争体験者の生の声や次世代へ語り継ぐ活動を紹介。ケーブルテレビとYouTubeで配信中。

YouTube⇒



■市政記録映画

「福井の昔 映像フィルム『たちあがる街』」

昭和20年代後半～30年代の市政を記録した16ミリフィルム映像。昭和23年の福井地震やその後の復興の様子を紹介。YouTubeで配信中。

YouTube⇒





①昭和45年の福井駅西口。奥に見えるのが福井ステーションビル



②昭和43年の福井駅西口。現在の恐竜広場辺りから西方向を撮影

新連載！
BACK to that FUKUI
あの日の福井ネ！

今号から始まる新連載です。広報課、郷土歴史博物館が保管する昔の福井の様子を写した写真を、学芸員の解説を添えて紹介していきます。どうぞお楽しみに！

あの日の福井駅

平成17年に現在の駅舎ができるまで、福井駅には「福井ステーションビル」がありました。①の写真に写るこのビルは、昭和27年に国鉄と地元が共同で建設する「民衆駅」として改修されたもので、建設時は北陸線最高の駅設備を持ち、階上にはデパートやホテルがありました。当時は高度経済成長を謳歌していた時代。福井駅では、1日に平均4万人以上の人が乗り降りしていたといえます。

②の写真が撮影された昭和43年は、明治維新からちょうど100年、福井では国民体育大会が開催された年です。奥に見える商店の多くは移り変わりましたが、唯一、日比谷楽器店が現在も同地で営業しています。また左側に見えるマアキストアは、若者向けの洋服店として女子に人気があったそうです。そんな「駅前」を、西日を浴びて行き交うサラリーマンや学生たち。ちようネクタイの紳士や着物姿の老人が、時代を感じさせます。

本市が保管する過去の記録写真を
後世に伝えるため、フィルム写真を
データ化。

「BACK to that FUKUI あの日の
福井ネ！」と題し、郷土歴史博
物館学芸員による解説を添えて、
市広報紙上で紹介。

(2023年5月～2025年3月)

旧JR福井駅と駅周辺の様子を伝える
広報ふくい2023年5月10日号



運営しているクリエイター



福井市公式note

広報紙のリニューアルにより掲載が終了したため、今年7月よりSNS上でアーカイブ配信を開始。紙面では掲載できなかった写真も加えて、毎月1回更新している。

福井市公式note⇒



福井の夏の風物詩 「ふくいまつり」から「福井フェニックスまつり」へ

♡ 2



福井市公式note
2025年7月29日 15:11

福井市広報紙『広報ふくい』で好評だった連載「BACK to that FUKUI あの日、の福いいネ！」（2023年5月～2025年3月の10日号に掲載）。

広報プロモーション課、福井市立郷土歴史博物館が保管する昔の福井の様子を写した写真を、紙面に掲載しきれなかったものを加えてお届けします。



「昭和100年」 その先の100年へ



時代の変化とともに、幾多の苦難を乗り越え、復興と成長を遂げたふくいのまち

これからを生きる子どもたちが、
このまちに愛着と誇りをもち、
将来にわたり住み続けたいと思える
希望あふれるふくいとなるよう、
次の100年に向かい歩み続けます

